



町村 こうち

高知県町村会・町村議会議長会【広報誌】

<http://www.c-kochi.jp>
<http://www.c-kochi.jp/gichokai>



Contents/November

- | | | |
|-------------------------------|----------------------------|-----------------------------------|
| 02 町村議会議長研修会及び県政に対する
意見交換会 | 05 四国四県町村長・議長大会
四国地区会長会 | 07 高知県町村会第7回特別委員会
町村の取組(北川村温泉) |
| 03 当選議員の紹介(本山町/越知町/芸西村) | 06 副町村長会視察研修
第27回まんが甲子園 | 08 団体医療保険(議長会) |
| 04 四国地区町村議会議長会研修会 | | |

「産業振興計画の特色ある取組」 「人口減少対策と地域人材(人財)の 確保対策」及び「施設福祉行政及び あったかふれあいセンターの現状・課題 ・今後の見通し」をテーマに意見交換

県政に対する意見交換会

8月20日、高知県自治会館で「町村議会議長研修会及び県政に対する意見交換」を開催した。

まず、「町村議会議長研修会」では、尾崎高知県知事を講師にお招きし、「県政の諸課題」として、第3期高知県産業振興計画に基づいて、更なるバージョンアップした県の取組についてご講演いただき、参加者一同、大変関心をもって熱心に受講した。

また、「県政に対する意見交換会」は、県所管部課長と県内全町村議会議長との県政に対する意見交換を行うもので、事前に提起した「産業振興計画の特色ある取組」、「人口減少対策と地域人材(人財)の確保対策」及び「施設福祉行政及びあったかふれあいセンターの現状・課題・今後の見通し」をテーマに、計画推進課の土居内課長さんから「各ブロックの特色ある取組」について、農業基盤課の芝課長さんから「農業の基盤整備」について、少子対策課の澤田



講演中の尾崎知事

尾崎知事

課長さんから「少子化対策の課題・施策と改善等に向けた高知県の方向性」について、移住促進課の片岡課長さんから「移住促進の課題・施策と促進に向けた高知県の方向性」について、高齢者福祉課の戸田課長さんから「施設福祉行政の現状・課題・今後の見通し」について、地域福祉政策課の飯島課長さんから「あったかふれあいセンターの現状・課題・今後の見通し」について、それぞれ説明を受けた後、各項目について活発な意見交換を展開した。

1 産業振興計画の特色ある取組(各ブロックの特色ある取組)について

集落活動センターの造成費に補助金を

☆本山町 永野議長

嶺北は畜産業が盛んであるが、たくさんつくると肉の価格が落ちる。県には、流通販売に力を入れるとともに、支援員の増員をお願いすることで体制を強化したい。また、集落活動センターについては、3年間で自立できるように県からの6千万円の補助金は有り難いが、土地の造成をして、その上に建てることから運営費まで回らない状況である。なめかわ集落活動センターの造成費を例に別枠で対応できないか。



本山町 永野議長

産業振興計画各ブロックの成功のポイントは

☆津野町 大崎議長

知事から総論、課長から各論の説明を受けたが、他のブロックの成功例、失敗例を取り上げて、これをしたから成功した、ここがポイントだったなどについて教えてほしい。



津野町 大崎議長



計画推進課 土居内課長

★土居内 計画推進課長

販路拡大については、「土佐赤牛」が理想的な成功例である。体制については、県の人事課との協議が必要である。集落活動センターについて、他の造成費を含めて県は補助金の対象としていないが、粘り強く財政課と話し合っていきたい。



★土居内 計画推進課長

売り上げが伸びているのは、やはり「人」の力だと思う。「土佐まるごとビジネスアカデミー」などでの学習や仲間づくり、戦略策定の専門家の意見を聞くことで成功している。



☆津野町 大崎議長

また機会があれば、具体的に教えてほしい。

2 産業振興計画の特色ある取組(農業の基盤整備)について

田役の農地中間管理機構の実施は可能か

☆本山町 永野議長

農地中間管理機構に農地を預けるのは高齢で維持できなくなった者、いわゆる弱者であり、地域の「田役」などへの出席も困難となっている。このことから、マッチングがうまくいかない、農地を預けられないことも考えられる。「田役」についても中間管理機構に実施してもらえたら有り難い。



芝 農業基盤課長

★芝 農業基盤課長

県から直接、人を出すのは難しい。共同事業に対する国の補助金を活用してほしい。

「農地整備事業」を中山間地域に

☆北川村 岩垣議長

北川村の「農地中間管理機構関連農地整備事業」では、国と県にお世話になった。この事業の進め方を他の中山間地域にも広めていただきたい。



北川村 岩垣議長

3 人口減少対策と地域人材(人財)の確保対策 (少子化対策の課題・施策と改善等に向けた高知県の方向性について)

婚活イベント参加に登録は必須か

☆**田野町 村田議長**
中芸商工会でも県から補助金をいただいて婚活事業を行っている。
補助金の対象は、参加者の登録が必要となるが、登録をためらう人が多いように思う。登録の必須を外せないか。
人を集めるのが大変だ。



子育ては地域で支えて

☆**土佐町 川村議長**
鹿児島県の伊仙町は出生率2.8人と聞く。
島根県の邑南町は出生率2.5人を維持し、「子育て日本一」「シングルマザーにやさしいまち」を掲げているそうだ。
子供は地域の宝である。保育料無償化など財政面の援助や地域の環境が大事だ。



婚活イベントに気楽に参加を

☆**本山町 永野議長**
結婚を前提にするのではなく、同じ趣味のグループなど、もっと気楽に参加するようにしたらいいのではないかと。



★**澤田 少子対策課長**
その後のカップリング等で登録は必要である。
また、参加者の募集については、県の応援サイトからイベント情報を発信するなど連携して取り組んでいる。

★**澤田 少子対策課長**
高知県も先進自治体と意見交換を行っている。
地方創生や少子化対策を使途とした国の財源も活用して取り組んでいただきたい。

★**澤田 少子対策課長**
異業種交流会と従業員研修をセットとする形で、カップリングを目的としない気楽イベントもある。

4 人口減少対策と地域人材(人財)の確保対策 (移住促進の課題・施策と促進に向けた高知県の方向性について)

移住者は地域のコミュニティを守って



☆**中土佐町 中城議長**
移住促進は人口増へ繋がる。日本国憲法には居住の自由を規定しているが、移住者には地域になじんでもらい、住み続けていただきたい。
また、移住者には地域のコミュニティを守っていただきたいと思う。

★**片岡 移住促進課長**
同感である。
引き続きご協力・ご支援をお願いしたい。

人口増には出生率を上げ・移住者を増やす

☆**土佐町 川村議長**
人口を増やすには、出生率を上げるか、移住者を増やすかである。
嶺北でも「田舎暮らしネットワーク」を行っているが、移住者からいろいろなアイデアをいただいている。
人口比では四万十町が一番移住者が多く聞く。
構原町のように、行政が関わることで空き家を貸すこともスムーズに進むように思う。

★**片岡 移住促進課長**
嶺北や構原町、四万十町のような良い事例について、市町村の担当者や移住相談員を対象とした意見交換会を開催して広く知っていただく取組をしている。

5 施設福祉行政及びあったかふれあいセンターの現状・課題・今後の見通しについて

介護療養病床の減少計画の見直しを

☆**本山町 永野議長**
県の計画では、介護療養型医療施設(介護療養病床)が平成32年度末までに511床減少されるようだが、利用者側としては施設へ入れない、家へも帰れない者がいる。
介護療養病床について、国の制度の見直しを先行して県が減少させるのはどうか。



★**戸田 高齢者福祉課長**
減少数は各市町村の介護保険事業計画を合計したものである。
介護療養病床511床がそのまま減るわけではなく、介護医療院に転換することを見込んだ計画となっている。
介護療養病床が減ることにより、利用者に影響があることは認識しているため、各施設の状況を確認しているところである。



当選議員の紹介

本山町議会議員選挙の結果
当選議員の紹介
七月に行われた本山町議会議員選挙の結果、次の方々をご当選され、組織議会で議長(◎印)、副議長(○印)が選出されました。
心よりお慶び申し上げます。

本山町	(任期 H30・7・28～)		
岩本	誠生 (73)	無	現
上田	並矢子 (44)	無	現
○大石	教政 (62)	無	元
上河	信男 (60)	無	新
上河	一雄 (62)	無	現
北村	太助 (84)	無	元
北村	康雄 (67)	無	現
◎澤野	康栄一 (66)	無	現
中山	百合 (66)	共	現
◎吉川	裕三 (53)	無	現

越知町議会議員選挙の結果
当選議員の紹介
八月に行われた越知町議会議員選挙の結果、次の方々をご当選され、組織議会で議長(◎印)、副議長(○印)が選出されました。
心よりお慶び申し上げます。

越知町	(任期 H30・8・17～)		
市原	静子 (69)	公	現
岡林	学 (65)	無	現
岡田	範博 (63)	無	現
高橋	文一 (69)	無	現
◎武智	龍 (65)	無	現
◎寺村	晃幸 (70)	無	現
○西川	晃 (62)	無	現
○森下	安志 (58)	無	新
○箭野	久美 (57)	無	新
山橋	正男 (69)	無	現

芸西村議会議員選挙の結果
当選議員の紹介
八月に行われた芸西村議会議員選挙の結果、次の方々をご当選され、組織議会で議長(◎印)、副議長(○印)が選出されました。
心よりお慶び申し上げます。

芸西村	(任期 H30・8・22～)		
安芸友	幸 (74)	無	現
池田	廣 (70)	無	現
伊藤	宏 (70)	無	現
岡村	樹 (74)	無	新
岡村	俊彰 (51)	無	新
小松	康人 (61)	無	現
○小仙	頭内 (43)	無	現
○仙頭	貴樹 (49)	無	現
○松宮	英充 (61)	共	現
	崎 明 (66)	無	現



四国地区町村議会議長会研修会

自治功労者表彰 本県から13名

第59回四国地区町村議会議長会研修会が10月18日、当県の県立県民文化ホール(オレンジホール)で開催され、四国四県から町村議会議員、識見監査委員及び事務局職員など総勢513名が参加した。うち高知県からは、249名が参加した。

四国地区町村議会議長会長の川村会長(高知県町村議会議長会長)の開会挨拶の後、四国地区町村議会議長会表彰規程に基づく自治功労者の表彰が行われ、川村会長から各県の被表彰者代表に表彰状が授与された。

被表彰者の各県内訳は、徳島県13名、香川県5名、愛媛県12名、高知県13名(後記)であった。



研修会の講演は、まず、「既存メディア総崩れで日本のジャーナリズムはどこへ行く?」をテーマにジャーナリストでノンフィクション作家の門田隆将先生から、大新聞の真実の発行部数や世相を読み解くDとRの対立、つまり、ドリーマーとリアリストという世代間の争いなど、これまでの私達の常識では計り知れない、奥深い真相や問題点など、分かりやすくお話しされ、受講者は大変興味深く聴講した。

続いて、政治評論家の加藤清隆先生からは、「政権の課題と展望～日本周辺で何が起きているか?」をテーマに、新聞やテレビ、ニュースなどでは伺い知れない政界の内幕・舞台裏や憲法改正、米中・米朝などの国際情勢、更に消費税は増税より減税で景気が回復するのではないか、といったご指摘など、多岐にわたるお話を軽妙な語り口で話され、受講者は熱心に聞き入っていた。



自治功労者表彰 【県関係被表彰者】

中川 和明 (奈半利町議会議員)	西尾 勝幸 (北川村議会副議長)	山岡 勉 (いの町議会議員)
木下 清 (奈半利町議会議員)	瀧渦 康雄 (北川村議会議員)	土居 豊榮 (いの町議会議員)
竹内 隆一 (安田町議会議員)	佐藤 徳治 (大豊町議会議員)	伊東 尚毅 (いの町議会議員)
公文 隆二 (安田町議会議員)	和田 民夫 (大川村議会議員)	二宮 近雄 (梶原町議会議員)
		中岡 俊輔 (梶原町議会議員)

町村こうち 11

四国四県 町村長・議長大会を開催

四国四県の町村会及び町村議会議長会が連携し、平成30年9月26日午後1時30分から徳島市の徳島グランヴィリオホテルにおいて、「平成30年度四国四県町村長・議長大会」を開催した。

今回8回目となるこの大会は、「元気溢れる地域をつくる。」との強い信念のもと、町村の抱える重要課題について研修・意見交換・審議し、その実現のため総力を結集して行動し、多様で個性豊かな町村自治の振興と住民福祉の向上を期することを目的とし、四国57町村の町村長・町村議会議長等180名が一堂に会し、盛大に挙行された。

地元徳島県の高橋町村議会議長会長（板野町議会議長）の開会のことば、国歌斉唱のあと、主催者を代表して後藤徳島県町村会長（神山町長）のあいさつがあり、清水愛媛県町村会長（愛南町長）が大会の宣言（案）を朗読。満場の拍手で採択された。



続いて来賓祝辞に移り、飯泉徳島県知事、重清徳島県議会議長、荒木全国町村会長、櫻井全国町村議会議長会長から祝辞をいただいた。

この後、大会議長に川村高知県町村議会議長会長（土佐町議会議長）を選出し、四国四県共通の課題（5項目）について四県の代表者が提案理由の説明を行い審議に入った。本県からは岩垣高知県町村議会議長副会長（北川村議会議長）が「農林水産業・地域の活力創造について」提案理由



の説明を行った。続いて決議に移り、丸尾香川県町村会会長代理（多度津町長）が決議（案）、古川徳島県町村会副会長（北島町長）が特別決議（案）、程内愛媛県町村議会議長会長（鬼北町議会議長）が共同アピールを朗読。全会一致で採択された。

なお、要望事項の具体的な実行運動方法については、国の関係省庁や県選出国會議員に対して行うこととし、その対応については、町村会長、町村議会議長会長に一任することを決定し、池田高知県町村会長（中土佐町長）の閉会のことばの後、閉会した。

大会終了後、株式会社ときわ代表取締役社長 高畑富士子氏による講演「その場所で、暮らすこと、できること」、株式会社メディアドゥ代表取締役社長 藤田恭嗣氏による講演「私の地方創生への挑戦」があり、午後5時10分全日程を終了した。



「四国8の字ネットワーク」並びに「四国新幹線の整備促進」等 高速交通ネットワークの整備促進について要望事項を決定

議長会四国地区会長会

さる8月30日、松山市において四国四県町村議会議長会の会長及び事務局長が集い、第179回四国地区町村議会議長会会長会が開催された。

議事では、町村議会議長全国大会に提出する国への要望事項として『「四国8の字ネットワーク」並びに「四国新幹線の整備促進」等高速交通ネットワークの整備促進について（案）』（後記）を決定するとともに、徳島県で開催の「四国四県町村長・議長大会」及び高知県で開催の「第59回四国地区町村議会議長会研修会」について、それぞれ開催県の事務局長から概要を説明した。



また、次回の四国地区町村議会議長会会長会は、平成31年3月に香川県で開催することを決定した。

後記「要望事項」

「四国8の字ネットワーク」は、本州四国連絡高速道路と一体となって、全国的高速交通ネットワークを形成し、物流をはじめとする様々な経済活動の生産性を高め、地域間の交流を促進するなど、四国地方の活性化を図っていくうえで重要かつ根幹となる社会資本である。



しかしながら、高速交通ネットワークの機能が十分形成されていない四国地方は、それぞれの地域が持つ豊かな自然や多様な資源を活かすことが困難であり、地域産業の発展や観光振興に大きな影響を及ぼしている。

これに加えて、近い将来発生すると予測される南海トラフ地震等の災害時に



迅速な人命救助や緊急支援物資の輸送のためには「命の道」となる信頼性の高い「四国8の字ネットワーク」の早期整備は急務である。

今後、四国地方が地域の強みを生かし、地域連携によって自立し、災害に強い国土を形成し、住民の安全・安心な暮らしを確保するためにも、早期に「四国8の字ネットワーク」のミッシングリンクを解消し、暫定二車線区間の四車線化等による安全性や信頼性を高めることは四国にとって喫緊の課題である。

また、北陸新幹線や北海道新幹線の開業により、建設中も含めると、四国を除く全国に新幹線のネットワークが形成されており、それぞれの地域の経済活性化はもとより交流の拡大や観光の振興に大きく貢献している。

しかしながら、四国における新幹線整備は基本計画に留まっており、他地域に比べ大きく遅れを取っている。

現在、国においては、新幹線などの高速交通ネットワークを整備し、地域の活性化につなげていく「地方創生回廊」の実現に取り組んでおり、このためには全国各エリアに新幹線が整備されることが不可欠である。

特に四国の新幹線は、今後の四国の将来を見据えた地域づくりに必要な不可欠な交通インフラであり、西日本の広域交流圏形成、国土軸のリダンダンシー確保による災害耐力の向上、国土全体の一段の有効活用にも大きく寄与するものとする。

よって、下記の事項について強く要望する。

記

- 1 地域の活性化や生活利便性の向上、都市と地域の連携強化、さらには、南海トラフ地震等の災害時の緊急輸送道路の確保や救急患者の輸送時間の短縮などに大きく寄与する「四国8の字ネットワーク」のミッシングリンクの早期解消及び暫定二車線区間の早期四車線化等を図ること。
- 2 四国の新幹線の整備計画格上げに向けた調査に関して、平成31年度予算措置を講じるとともに、「地方創生回廊」の実現のため、新幹線建設予算を大幅増額すること。

発達障害支援先進地の 取り組み等について視察

高知県副町村長会

高知県副町村長会(会長:南順一安田町副町長)は、平成30年10月9日(火)~11日(木)、北海道河西郡芽室町他において視察研修を実施した。

今回の視察のテーマは、「発達障害支援先進地の取り組み」「防災教育施設」で17名の副町村長が参加した。



芽室町発達支援センター

「発達障害支援先進地の取り組み」については、北海道河西郡芽室町発達支援センターで清末センター長から幼少期から就労までの各ライフステージに応じ一環したサポート、各関係機関が連携して繋ぐ発達支援システムについて、細やかな説明を受け、意見交換を行うとともに、同町の就労継続支援A型事業所「九神ファームめむろ」でポテトサラダの原料となるジャガイモの皮むき等の作業を見学、貫田サービス管理責任者から説明を受けた後意見交換を行った。重度の精神発達遅滞の者も自立できる環境が整えられていることに注目が集まった。



千歳市防災学習センター「そなえる」

その後、千歳市に移動し、千歳市防災学習センター「そなえる」で、里村副施設長から、北海道胆振東部地震の発生直後の状況や、施設内の災害の疑似体験を通じ、防災に関する知識、災害が発生したときの行動の習得や市民参加のイベント開催等の説明を受け、意見交換を行うなど、非常に充実した研修となった。



第27回まんが甲子園開催

振興協会賞に高岡龍谷高等学校(富山県)〔表紙写真〕



高知県市町村振興協会が第12回大会から支援する、「全国高等学校漫画選手権大会(まんが甲子園)」本選大会が、平成30年8月4日~5日に高知市文化プラザ「かるぽーと」で開催されました。

今年は301校の応募から33校(韓国、シンガポール、台湾含む)が本選に出場し、熱戦を繰り広げた結果、県勢としては19年ぶりに高知市立高知商業高等学校が最優秀賞に輝きました。

また、高知工業高等学校と土佐女子高等学校の本県2校も入賞を果たしました。



【最優秀賞 高知商業高等学校(高知県) テーマ:「永久機関」】

作品貸出のお知らせ

まんが甲子園でこれまで制作された高校ペン児の作品を、皆さんの市町村のイベント等で展示してみませんか?

【問い合わせ先】

高知県まんが王国土佐推進課内

まんが甲子園事務局 電話088-823-9711

※作品は複製物をパネル化した状態で貸し出しております。ただし、入賞作品のみパネル化しており、その他の作品については、個別にご相談ください。

※貸出費用は無料ですが、配送費や会場設営に係る経費はご負担願います。

※作品サイズは作品によってB1とB2の2種類があります。

第4次安倍内閣の 基本方針について講演 高知県町村会第7回特別委員会開催

高知県町村会は、「高知県町村会第7回特別委員会」を10月26日、高知県自治会館において開催した。

この特別委員会は、平成24年度から毎年開催し、今年度は、県内町村長をはじめ、高知県及び県内町村職員等71名が受講した。

今回は、内閣官房副長官補付内閣参事官の恩田 馨 氏を講師にお招きし、第4次安倍内閣の基本方針である「防災・減災・国土強靱化のための緊急対策の集中的実施」や「幼児教育・高等教育の無償化の実現」、また、地方の臨時財政対策債の残高が年々増加する一方、東京都の財源超過額が増加し、地域間の財政力格差が拡大している状況などについて大変分かりやすく解説していただき、受講者はメモを取りながら熱心に聴講していた。



北川村温泉落成式

町村の取組
町村取組

北川村温泉 リニューアルオープン

平成30年6月16日、装いも新たに「北川村温泉」が落成の運びとなりました。当日は、尾崎高知県知事をはじめ、ご支援いただきました多くの方々にご参加いただき、盛大に落成式を開催しました。

新しく生まれ変わった「北川村温泉」は、CLT工法で建設された国内初の温泉施設として、村産材をふんだんに活用しております。



1階にロビー、レストラン、大浴場、2階に宿泊室を設けています。奈半利川と森林鉄道が走った小島橋(国指定重要文化財)の眺望をお楽しみいただけるよう、主な機能は川側に向けています。美肌の湯として長く地域に親しまれ、良質の泉質を誇り、木の暖かい香りが包む寛ぎの空間を醸し出す北川村温泉へぜひご来館ください。



全国町村 議会議員 団体医療保険

新・団体医療保険(医療保険基本特約・疾病保険特約セット団体総合保険)

保険期間 2019年1月1日午後4時から1年間

「病気」を補償し、ご安心をお届けする制度です。



安心の団体医療保険 5つの特長

1 「病気」を補償します!

- 病気による入院・手術を補償します。三大疾病(がん・急性心筋こうそく・脳卒中)となった場合の補償もセットできます。
- 病気による入院は、日帰り入院から補償します^(注1)。また、1回の入院につき120日限度、通算1,000日まで補償します。

4 お手続きは簡単です!

- ご加入の際、医師の診査は不要です。簡単な告知で加入できます^(注2)。
- 保険期間は1年間です。以降1年ごとに自動継続となりますので、お手間が掛かりません^(注3)。

2 団体割引30%の、割安な保険料です!

ご加入年齢 満60歳~満64歳の場合(A型にご加入いただいた場合)

疾病入院保険金 1日につき	23,070円
入院中の手術・入院保険金自費の20倍 外傷の手術・入院保険金自費の5倍	5,000円

入院保険金日額の40倍
保険期間1年、年払
団体割引30%適用

**5 無料の健康・介護相談サービス
(損保ジャパン日本興亜・アシスタント
ダイヤル)をご利用いただけます!**

3 議員・退職議員の皆さまのための制度です!

- 議会議員を退職後も、継続して加入できます。
- 議員の皆さまの配偶者も加入できます。
- 満79歳(保険始期日時点の満年齢)まで加入できます。

(注1) 日帰り入院とは、日帰り手術のため1日だけ入院と同一ような形で病室を使用した場合をいいます。「入院料」の支払いの有無で判断します。

(注2) 加入申込書および被保険者健康告知書の内容により、ご加入をお断りする場合や、特別な条件付きでご加入いただく場合があります。

(注3) 本制度は保険期間の途中でのご加入はできません。

※このポスターは概要を説明したものです。詳しい内容については、取扱代理店または損保ジャパン日本興亜までお問い合わせください。

<p>【保険契約者】 全国町村議会議員互助会</p>	<p>【取扱代理店】 株式会社 まちむら 〒102-0082 東京都千代田区一番町25番地 全国町村議員会館3階 TEL 03-3264-8830 FAX 03-3264-8308 <small>(受付時間: 平日の午前9時から午後5時迄)</small></p>	<p>【引受保険会社】 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 団体・公務開発部 第三課 〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 TEL 03-3349-5408 FAX 03-6388-0162 <small>(受付時間: 平日の午前9時から午後5時迄)</small></p>
---------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

SJKN16 0870 2010.6.9